

明けましておめでとうございます。

ウサギ年。もふもふの毛皮に長い耳。兎を主人公にした絵本は世界中の国で愛されています。兎と亀、カチカチ山、因幡の白兎・・・満月には「兎が餅つきをしている」と言われよく空を見上げたものでした（地球上の場所によって形は違います）。でも宇宙研究が進むと黒く見える部分は月の「クレーター」であることがわかってきました。



科学が進歩しても、月の中の兎は子供たちの夢の中に輝き続けて欲しいですね。多くの諺や譬喩にもなっています。「二兎を追うもの一兎をも得ず」「始めは処女の如く終わりは脱兎の如し」「株を守りて兎を待つ」——北原白秋の「待ちぼうけ」にも歌われています。さて、私はといえば今年82歳に。カメのように遅くても着実な歩みで、人生の凹凸もウサギの跳躍力で飛び越えていきたい、と願っているところです。皆さまのご健勝をお祈り申し上げます。

2023年 元旦 清水 武

HP: <http://donky.la.coocan.jp/>

Email: donky17@nifty.com/